

請求の範囲

- [請求項1] 縦穴区画と、該縦穴区画に隣接して床版の上下にある上階室及び下階室と、を隔てる上方の第一間仕切壁及び下方の第二間仕切壁が、前記床版に接続されている、間仕切壁と床版の接続構造であって、
- 前記床版の上方には、前記第一間仕切壁を形成する第一スタッドの下端が収容される下ランナーが設置され、
- 前記床版の下方には、前記第二間仕切壁を形成する第二スタッドの上端が収容される上ランナーが設置されており、
- 前記縦穴区画において、前記第一スタッドから前記第二スタッドに跨って延設する第一壁材が、第一敷目板を介して前記第一スタッドに固定され、かつ第二敷目板を介して前記第二スタッドに固定されており、
- 前記上階室を形成する第二壁材と、前記第一スタッドと、前記下ランナーと、前記第一壁材は前記第一間仕切壁を形成し、
- 前記下階室を形成する第三壁材と、前記第二スタッドと、前記上ランナーと、前記第一壁材は前記第二間仕切壁を形成する、間仕切壁と床版の接続構造。
- [請求項2] 前記下ランナーと前記上ランナーがそれぞれ、前記床版における縦穴区画側の端面よりも上階室側と下階室側に、前記第一敷目板と前記第二敷目板の厚み分だけセットバックしている、請求項1に記載の間仕切壁と床版の接続構造。
- [請求項3] 前記下ランナーは前記床版に対して固定部材により固定され、
- 前記上ランナーはランナー受け材に対して固定部材により固定され、該ランナー受け材が前記床版に直接的もしくは間接的に固定されている、請求項1又は2に記載の間仕切壁と床版の接続構造。
- [請求項4] 前記床版が床梁に支持されており、
- 前記床梁に前記ランナー受け材が固定され、該ランナー受け材に前記上ランナーが固定されている、請求項3に記載の間仕切壁と床版の

接続構造。

[請求項5] 前記床版における縦穴区画側の端面と、前記第一壁材との間に、耐火材が配設されている、請求項1乃至4のいずれか一項に記載の間仕切壁と床版の接続構造。

[請求項6] 前記第一壁材と、前記第二壁材と、前記第三壁材がいずれも、下張り材と上張り材が壁厚方向に積層した積層構造を有している、請求項1乃至5のいずれか一項に記載の間仕切壁と床版の接続構造。

[請求項7] 請求項1乃至6のいずれか一項に記載の間仕切壁と床版の接続構造を有する、建物。

[請求項8] 縦穴区画と、該縦穴区画に隣接して床版の上下にある上階室及び下階室と、を隔てる上方の第一間仕切壁及び下方の第二間仕切壁が、前記床版に接続されている、間仕切壁と床版の接続構造の施工方法であって、

ランナー設置工程と、スタッド建て込み工程と、間仕切壁形成工程と、を有し、

前記ランナー設置工程は、

前記床版の上方において、前記第一間仕切壁を形成する第一スタッドの下端が収容される下ランナーを設置し、前記床版の下方において、前記第二間仕切壁を形成する第二スタッドの上端が収容される上ランナーを設置し、

前記スタッド建て込み工程は、

前記第一スタッドの下端を前記下ランナーに収容して建て込んだ後、該第一スタッドの縦穴区画側に第一敷目板を取り付け、前記第二スタッドの上端を前記上ランナーに収容して建て込んだ後、該第二スタッドの縦穴区画側に第二敷目板を取り付け、

前記間仕切壁形成工程は、

前記縦穴区画において、前記第一スタッドから前記第二スタッドに跨って延設する第一壁材を、前記第一敷目板を介して前記第一スタッ

ドに固定し、前記第二敷目板を介して前記第二スタッドに固定し、

前記上階室を形成する第二壁材を前記第一スタッドに固定し、該第二壁材と、該第一スタッドと、前記下ランナーと、前記第一壁材とにより前記第一間仕切壁を形成し、

前記下階室を形成する第三壁材を前記第二スタッドに固定し、該第三壁材と、該第二スタッドと、前記上ランナーと、前記第一壁材とにより前記第二間仕切壁を形成する、間仕切壁と床版の接続構造の施工方法。

[請求項9] 前記ランナー設置工程では、前記下ランナーと前記上ランナーをそれぞれ、前記床版における竪穴区画側の端面よりも上階室側と下階室側に所定量セットバックさせて前記床版に設置し、

前記所定量は、前記間仕切壁形成工程にて設置される前記第一壁材の設置位置を起点として、前記第一敷目板及び前記第二敷目板の厚みに相当する長さである、請求項8に記載の間仕切壁と床版の接続構造の施工方法。

[請求項10] 床梁にて支持される前記床版を施工する床版施工工程をさらに有し、

前記ランナー設置工程では、前記床梁に固定されているランナー受け材に対して前記上ランナーを固定する、請求項8又は9に記載の間仕切壁と床版の接続構造の施工方法。